





日本歯科医師会の高橋英登会長



功労表彰受賞の村田憲信先生



大久保力廣教授



徳田省吾副会長



森正博専務理事



日高豊彦副会長



尚原弘明副会長



論文賞受賞の登坂遼先生と遊道俊雄先生



早川琢郎祝典実行委員長



日本歯科医師連盟の太田謙司会長(左)



神奈川県歯科医師会の守屋義雄会長



祝典のあいさつに立つ竹内会長



山本雄嗣歯学部部長



粕谷明弘実行委員長



85卓800名余の祝宴会場は大いに賑わいをみせた

同窓会特別功労賞表彰式では、野崎岳央副会長が特別功労者として、久米攸子先生(1期生、初代会長)、村田憲信先生、青山繁先生、石井みどり先生の4氏を紹介した。

報告につづいて行われた記念講演では、口腔リハビリテーション補綴学講座の大久保力廣教授が講師となり、『鶴見(鶴見大学歯学部・同窓会)の力』をテーマに、同窓生の在学当時の懐かしい写真とともに50年を振り返り、会場は大いに盛り上がった。

第23回論文賞は登坂遼先生(45期、医療法人栗林歯科医院常勤医)。第23回論文奨励賞は溝越眺先生(45期、口腔リハビリテーション

尚原弘明副会長による閉式の辞により記念式典の幕を閉じ、会場を移して鶴見大学歯学部同窓会創立50周年記念祝典が開催された。

大役を終えた竹内会長は、この日の模様を振り返り次のように述べた。

竹内 当日までの一ヶ月は想定していないようなアクシデントが次々に起こりま

(4面よりつづく) 出席した来賓からは、総持学園の渡辺啓司理事長、鶴見大学・鶴見大学短期大学部の高田信敬学長、歯科界を代表して日本歯科医師会の高橋英登会長が祝辞を述べた。

報告につづいて行われた記念講演では、口腔リハビリテーション補綴学講座の大久保力廣教授が講師となり、『鶴見(鶴見大学歯学部・同窓会)の力』をテーマに、同窓生の在学当時の懐かしい写真とともに50年を振り返り、会場は大いに盛り上がった。

第23回論文賞は登坂遼先生(45期、医療法人栗林歯科医院常勤医)。第23回論文奨励賞は溝越眺先生(45期、口腔リハビリテーション

尚原弘明副会長による閉式の辞により記念式典の幕を閉じ、会場を移して鶴見大学歯学部同窓会創立50周年記念祝典が開催された。

大役を終えた竹内会長は、この日の模様を振り返り次のように述べた。

竹内 当日までの一ヶ月は想定していないようなアクシデントが次々に起こりま

とができず、歯学部創立50周年はコロナ禍で叶わず、昨年は総持学園創立100周年も開催できませんでした。そこで同窓会創立50周年はなんとでも挙行し

を繋ごうという思いで必死に努めてまいりました。これからの新たな50年に向けて、引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。